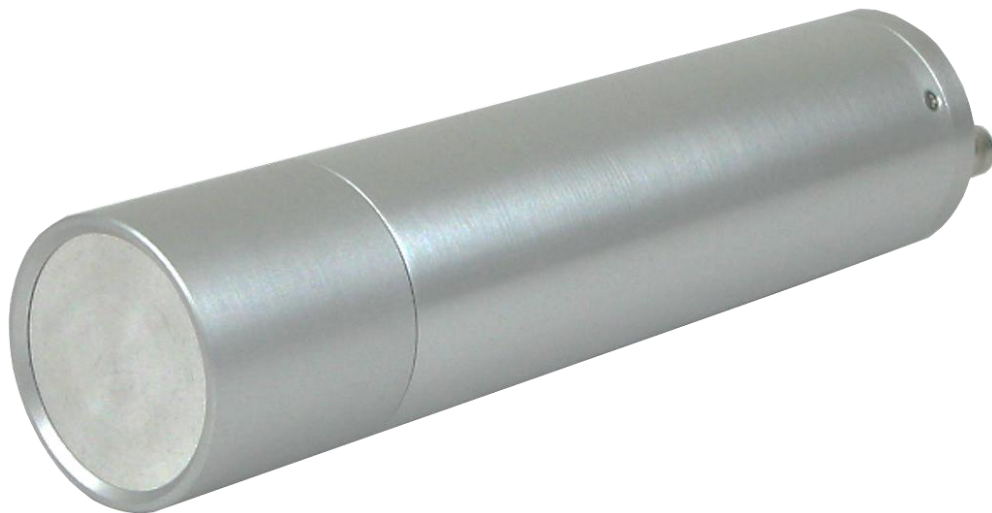


XL150

エネルギー分解能約3%@662keV、減衰時間16nsと非常に優れた特性を持つLaBr₃(Ce)シンチレーション検出器です。アルミハウジング内に気密処理をされた1.5インチ(φ38.1x38.1mm)の大型LaBr₃(Ce)結晶、光電子増倍管、高電圧ディバイダ回路、磁気シールドを搭載しており、高電圧を供給することで、アノード信号とダイノード信号を出力することができます。

エネルギー分解能は標準的とされるNaI(Tl)シンチレータと比べ約2倍です。

大型の結晶のため検出効率が高く、減衰時間が大変短いため、高計数が求められる用途に最適です。



仕様

結晶	LaBr ₃ (Ce)シンチレータ φ1.5インチ×1.5インチ (φ38mm×38mm)
分解能	2.8~3.5%@662keV
ケース材質	アルミ
高圧電源	最大定格電圧 -1000V 最大定格電流 <-310μA SHVコネクタ
出力信号	アノード出力 LEMO互換コネクタ ダイノード出力 LEMO互換コネクタ
寸法	φ45x195 mm ※突起物除く
重量	約536g



背面

【別売】

シンチレーション検出器用チャージセンシティブアンプ
型式：APG1500

雑音特性 > 100μVrms

入力容量 220pF・1000pF・2200pF 切替可能

寸法 70(W)×20(H)×53(D) mm

重量 約138g

